

催し

あわじ収穫祭～実りの季節を彩る、
アートな祭典～

キク、ダリア、ケイトウなど、多彩な植物が色づき、実を結んでいく変化の様子を、アートな装いととも楽しむ祝祭空間。11月2日⑨には観月会も。

⑨10月4日④～11月16日⑨10:00～18:00(入館は閉館の30分前まで)※10月9日⑥、11月6日⑥は休館
所あわじグリーン館(淡路市)
¥一般750円、70歳以上370円、高校生以下無料
問同館

☎0799-74-1200
F0799-74-1201



企画展「ひょうご五国の日本遺産
-そのストーリーと魅力-」

県内9つの日本遺産を、ゆかりの品々の展示などを通して紹介。歴史的魅力や特色に迫ります。

⑨10月11日④～11月30日⑨9:30～17:00(入館は閉館の30分前まで)※月曜休館(祝休日の場合は翌平日)
所県立兵庫津ミュージアム(神戸市兵庫区)
¥一般300円、大学生200円、70歳以上150円、高校生以下無料
問同館
☎078-651-1868
F078-651-1869



第46回兵庫県民農林漁業祭

県内各地の多彩な農林水産物の販売ブースや展示、生きものとの触れ合い体験コーナーなど。入場無料。

⑨10月18日④、19日⑨9:30～15:00※雨天決行
所県立明石公園内千畳芝エリア
問同実行委員会事務局(県流通戦略課)
☎078-362-9223
F078-362-4276



調停手続相談会

交通事故、金銭、土地建物、夫婦関係、相続、養育費などの困り事について、調停委員が相談に応じます(調停・裁判中の案件には応じられません)。無料。

⑨10月18日④10:00～16:00(受け付けは15:30まで)
所神戸市立中央区文化センター
問神戸調停協会
☎078-367-1179



2025ひょうご専門学校フェスタ

県内の専修学校が参加し、学生によるステージや仕事体験ブースなど小中学生も楽しめるプログラムのほか、進路相談コーナーも。無料。

⑨11月15日④13:00～17:30
所デュオこうべデュオドーム(神戸市中央区)
問(公社)兵庫県専修学校各種学校連合会
☎078-391-7010
F078-391-7011



募集

「空の日スペシャルイベント」の
参加者

空と空港に親しむ多彩なプログラムを催します。①ヘリ遊覧体験②体験タンデムスカイダイビング③滑走路見学④空のお仕事講演⑤フライトシミュレーター体験など。

⑨10月19日⑨
所コウノトリ但馬空港(豊岡市)
定①3人×12回②4人③100人④20人×6回⑤8人×2回(①②⑤抽選、③④先着)
¥①2,000円②1万5,000円③④⑤無料
申問①②⑤は10月10日金までに⑨で同空港へ。③④は当日受け付け
☎0796-26-1500
F0796-26-1501



「第15回ひょうご県民
がんフォーラム」の参加者

「みんなで話そう、これからのこと～アドバンスケアプランニング(人生会議)のすすめ～」をテーマに、4人の識者による講演と座談会。無料。
⑨11月8日④13:30～16:30
所神戸市教育会館(神戸市中央区)

定会場120人、オンライン200人(いずれも先着)

申問11月4日⑨までに会場は⑨⑨で、オンラインは⑨で県立がんセンターへ

☎078-929-1151
F078-929-2380



「県住宅供給公社創立60周年記念
小林祐梨子氏講演会」の参加者

元五輪陸上競技日本代表の小林祐梨子さんが「人との絆(たすき)に込めた想い」と題して講演。無料。

⑨11月9日⑨14:00～15:30
所ラッセホール(神戸市中央区)
定300人(先着)
申問10月31日金までに⑨⑨で県住宅供給公社へ
☎078-232-9511
F078-232-9560



「こどもまんなかフォーラム」の
参加者

基調講演やパネルディスカッションを通して、「こどもが安心して過ごせる居場所づくり」について考えます。

⑨11月25日⑨13:30～16:30
所ラッセホール(神戸市中央区)
定150人(先着)
申問11月17日⑨までに⑨⑨で県こども政策課へ
☎078-362-4186
F078-362-3011



県営住宅入居者

申込書は10月20日⑨から市・区役所、町役場、各県営住宅管理事務所などで配布。子育て世帯向けにリノベーションした住宅の募集も。

申10月24日金～30日⑥(消印有効)に所定の申込書を⑨で各管理事務所へ
問県住宅供給公社
☎078-232-9585
F078-232-9581



お知らせ

10月17日金～23日⑥は
薬と健康の週間です

薬の適正使用やかかりつけ薬剤師・薬局の普及啓発のため、県内各地で街頭キャンペーンや医師・薬剤師等に

自虐(?)の中にも愛がある

U5H ことわざ辞典

公募の中から選出された兵庫ならではのことわざを紹介します。



アマに入れば
アマにしたがえ

画・もぐら

意味

その土地やその環境に入ったならば、そこでの習慣ややり方に従うべし。たとえそれが独特すぎたとしても。

例文

何やここ！まだ開幕前なのに！よそのファンやけどしゃーない。アマに入ればアマにしたがえや。



兵庫五国の個性を切り口に、地域の魅力を再発見するプロジェクト「U5H(兵庫五国連邦)」の公式サイトでも紹介中！

